



鶴の便り 鶴の便り

夕鶴の里資料館報

平成27年11月20日

第 59号
発行 夕鶴の里

TEL 47-5800

染め織り体験 マフラー 展示大盛況!

今年度も、山形県蚕糸業会
支援事業として、まゆの里事業
「染め織り体験」が行われまし
た。

全5回の講習(織物工芸家・
川合ひさ子氏講師)が終わり、
参加者の皆さんが織り上げたマ
フラーを展示させていただきまし
た。

十一月一日(日)〜十一月十
五日(日)まで、夕鶴の里語り部
の館にて展示され、たくさんの方
にご覧頂きました。

受講生の方は、自分のマフラー
と、他の方のマフラーの違いなど、
じっくり見ていました。同じ材料
で染め上げた真綿でも、班ごと
に色の違いが出たり、一色で織
り上げてても平坦な色にならない
など、全て手作りで作り上げた

マフラーの奥深さに、より関心を
持っていました。

また、資料館見学で来館され
たお客様も、真綿で織られたマフ
ラーという珍しい展示に、興味
津々でした。展示に興味を持って
来館して下さった方も多く、是非
受講してみたい、というお言葉
も頂きました。



マフラーが出来るまで

↓乾燥させていた繭を
煮ます。蚕糸業に携わ
っていた方にご教示頂
きました。



↑煮た繭から、さな
ぎを取り出します。
慣れた手つきですば
やく終了!



↓真綿を染めます。
今年はキハダ、さくら
んぼで染色です。



↑染め上がると、
キハダは鮮やかな
黄色、さくらんぼは
淡いピンク色に。



↓コンパクトな卓上機織り
機で、マフラーを織っていき
ます。デザインも計算しな
がら織り上げます!



↑染めた真綿を紡
ぎます。1人6~7枚
の真綿で、120cm
くらいのマフラーが
出来上がります。



↓黄色い繭を使って、
こんな作品も・・・♪繭
には、色んな可能性が
あります。



織り上がると、
軽くてあたたかい
マフラーの完成
です♪100%
絹糸で出来た
マフラーのあたた
かさは、手放せ
なくなります!

南陽子ども芸術祭

十一月二十二日(日)に南陽市文化会館で開催される、「南陽子ども芸術祭」に、民話の語りを学んだ子供たちが出演します!

南陽子ども芸術祭は、南陽市芸術文化協会主催で開催され、「南陽市の芸術文化活動に取り組み子どもたちの発表の場を数多く創り、子どもたちの芸術文化活動の意欲の向上と習得した芸術文化のレベルアップを図り、これからの南陽市の芸術文化の担い手や鑑賞者を育むと共に、心豊かな青少年を育成すること」を目的に開催され、今年度で第4回目を迎えます。

「夕鶴つ子の会」として出演する子どもたちは、本番に向けて練習に励んでいます!



交流会 民話会

民話会ゆうづるは、他の地域で語りの活動をされている会と、交流会をさせて頂く機会もあります。九月と十一月に、県外の語り部の会の皆様と、交流会を設けさせて頂きました。

九月は新潟県「あがのお話の会」の皆様と、意見交換や互いの語りの披露を行いました。民話会の現状や課題などを話し合い、大変充実した時間となりました。

十一月は福島県「西会津語りの会」の皆様の研究会と言う事で、ミニ交流会!を兼ねて、民話会ゆうづるの語りを聴いて頂き、質問や談話など楽しい時間を過ごしました。



大変有意義な交流会となりました。ご来館頂いた皆様、ありがとうございました。

貸館でご利用の皆様へ

夕鶴の里を施設貸出でご利用の皆様へお願いです。

夕鶴の里では、資料館見学や民話の語りを聴きに、県内外から多くのお客様にご来館頂いております。休館日以外は、貸館以外の来館者の方も夕鶴の里にいらっしゃいます。施設内や駐車場の使い方、お客様にご迷惑となっている場合があります。どうか、他にもご来館の方がいらっしゃるのだと言う事を心がけて、使用して頂きますようお願いいたします。

- ★申請した後、申請書は使用日前にあらかじめ夕鶴の里まで提出してください。
- ★退出前に、トイレの電気と換気扇も確認してください。
- ★駐車場だけを使う時も、事前に夕鶴の里までご連絡下さい。(事前にご連絡くださる方が増えております。ご協力ありがとうございます。)



昨年の雪の様子



二〇一五年も残りわずかとなり、いよいよ冬本番を迎えようとしております。夕鶴の里でも雪囲いを終え、冬への準備を着々と進めております。

昨年は、いきなりの大雪が根雪となり、夕鶴の里でも除雪におわれました。

除雪車が駐車場を除雪する際、無断駐車のあると、除雪の妨げとなるのはもちろん、大変危険を伴います。

どうか、冬期の無断駐車はご遠慮ください。事前にご連絡いただけると、除雪の前にお知らせすることも可能となります。皆様のご協力をよろしくお願い致します。

冬に向けて...